

平成29年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	亜麻を活用した地域活性化プロジェクト
事業主体 (連絡先)	和みの風 (南佐久郡北相木村 2274-1 電話 050-3583-0753 代表 佐藤眞弓)
事業区分	(8) その他地域の元気を生み出す地域づくりに資する事業
事業タイプ	ハード
総事業費	1,300,000 円 (うち支援金 : 943,000 円)

事業内容

拠点は既存車両ガレージを利用し、亜麻の収穫作業と収穫した茎のストック、唐箕等農機具の保管に使用する他作業する方々の熱中症対策、日焼け対策、風雨等対策を講じた。

本施設は、既存の商品製造工房横に設置され、収穫した原材料から、出荷に至る一連作業を一か所で出来る様になった。



【 亜麻及び農機具保管状況 】

事業効果

※地域活性化のための目標・ねらいに対してどのような効果があったか、項目毎に記載すること。

- ① イベントによる親子山村留学希望 1 世帯
イベントによる山村留学希望 10 世帯
- ② 子育て転出世帯 0 世帯
- ③ 遊休荒廃地解消 H28・1a→H29・5a
- ④ グループ以外の栽培希望者 H28・0名→H29・5名

【目標・ねらい】

- ① 移住定住者の増
- ② 転出の抑制
- ③ 交流人口の増
- ④ 遊休荒廃地の解消

※自己評価 【 B 】

【理由】

完了が遅れたため、利用度の面で若干把握できない部分もあるが、作業やストックの面では想定通りの利用価値が得られた。

今後の取り組み

※今後、事業効果をどうつなげていくか記載すること。

- ・亜麻の生産を増やしていく中で、適正に管理・保管を行い、作業を行う人たちも安全かつ快適に作業を行える拠点としていく。
- ・体験イベントや視察が増えてきているので、当施設を有効に活用する。
- ・作業効率や生産効率を高める施設とする。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。

「A」：予定を上回る効果が得られた 「B」：予定していた効果が得られた

「C」：一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある